

国指定名勝 大沼の浮島

白鳳9年（681年）山岳修験者によって発見され、大正14年に、国の名勝地に指定されました。往古の年齢を数える樹木に囲まれた波静かな湖上には、大小30余の島々が浮遊し、神秘的な光景を見せてくれます。

沼の周囲には散策道があり、自生する約300種の植物を観察することができます。

- ◆浮嶋稲荷神社例大祭（5月5日）
- ◆島まつり行事（7月第3日曜日）



朝早くここ（出島の湾）から島が出て、関伽沼、東に南にと、そして夕方にはここに帰るといふ自然現象。

浮島が動いている現象を目の当たりに出来るのは、幸運の人といわれています。

佐藤ちよ著「浮島もの語り」より